

今月の「トピックス」

1. 創立10周年を迎えて！
2. 銀行がフラット35を勧める時代
3. リフォームの会社です！
4. 警察官本来の仕事とは？
5. 指扇駅の新設工事概要！
6. 無料のコンサルティング！
7. 空室が半年以上続いたら
8. おかやま的ココロ！
9. ほほえみ日記！

10周年を迎えて！

あっという間に満10年。
皆様のお陰で私たちが
頑張ってきた。感謝致します。
これからも持ち前の元気で
明るく精進して参ります。
これからも宜しくお願いします。



たかし

1. 創立10周年を迎えて！

平成14年に不動産会社を設立し、6月で満10年になりました。指扇駅そばで、私の20年の不動産営業経験を生かし、皆様のお役に立てるような仕事をしたいと考え、自分で会社を立ち上げたのでした。

不動産の仕事が好きな事、たくさんの資格を生かしたい、お客様のお役に立ちたいという気持ちで、いつかは自分のお城を持ちたいと考えていましたので、夢が実現した時は本当に嬉しかったです。

他の不動産会社に勤務していれば、その会社の方針があります。不動産会社の営業に、一番に課せられるのは「売上目標」です。当然の事ですが、売上が無ければ会社は維持出来ません。

「自分でやりたい仕事を、お客様のお手伝いをしながら継続して行く」という目標は、夢で描いても実現するには難しかったと、今になって思います。

当初3年間は地道な努力を重ねて、地域のお客様から仕事をお任せ頂けるように、目指している方針と不動産情報をお客様に向けて発信し続けました。その中で地域の皆様に注目して頂けたのがこの「やまとくん便り」でした。毎月1回発行して、今回で119号になります。最初は1枚の2ページだったのが今は4枚8ページとなり、内容も盛りだくさんに膨らみました。

やまとくん便りの内容は、どこにも書いて

いない不動産取引の現状や、営業や経験を通じた本音をハッキリと書いている事が特徴です。誰も知らない事や、聞いてビックリの事も多いので反響が大きいです。

10年経過したという事で、私の不動産営業経験が30年となりました。今までを振り返ると、たくさんのお客様のお顔が浮かんできます。一番最初に買って頂いた方、初めて賃貸の契約をして頂いた方など、懐かしく嬉しく思い出します。

10年の節目を迎えて、初心を大切に！より一層皆様のお役に立てる仕事を中身の濃いものにしたいと思います。コンピューターでどのような情報でも手に入る時代です。不動産取引も見た目先行で話が進みます。しかし私は人間的なお付き合いが大事で、相手方に対する思いやりが必要だと考えてます。

不動産取引は売ったら終わり、借りたら終わりではありません。契約が始まりで、地元の不動産会社とお客様は長いお付き合いが続きます。引越して遠方に住まわれたお客様とも、ひよんな所でバツタリお逢いします。

私たち3人が皆様を
お待ちしております。
是非お立ち寄り下さい。



西区不動産専門店・賃貸・売買・リフォーム・保険・法律相談・サイクルセンター



岡山佳代子

株式会社アプローチ (旧衛マンションセンターさいたま)

TEL048-621-1300/FAX048-621-1301

お客様ご相談窓口 0120-241-060

〒331-0074

さいたま市西区宝来1717-5

http://yamatokun.info/ mail info@yamatokun.com

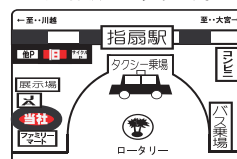
■定休日 毎火曜

■営業時間 10～19



岡山 貴紀

指扇駅ロータリー内



ご縁は大事ですね。生きていく限り、人とはいろいろな形のご縁で繋がっているのだと思う出来事があります。皆様とのご縁を大切にしながら、今後もずっと続けられるように社員一同努力を続けます。

10年一区切りと言われますが新たな10年に向かって、いろいろな思いが頭を巡ります。今まで以上に、皆様からたくさんのご相談・ご意見やアドバイスが頂ける地域密着型の会社になる事はもちろんの事、より一層皆様のご要望に応えられる中身が充実した会社になる事などを目指して、今の社会に求められている事を先取って仕事を続けます。

今後ともアプローチを宜しくお願いします。



2. 銀行がフラット35を勧める時代！

今年になって各銀行の住宅ローン審査が厳しくなりました。1年位前からお客様の住宅ローン事前診査を出しても審査が却下される割合が増えていたのですが、益々厳しくなっているようです。

お客様からは「どんどん新築物件が建っていますね。売れているからでしょう。」と言われますが、**昨年の東日本大震災以降、不動産の動きが鈍くなり需要と供給のバランスが崩れてきているように思います。**そうになると価格が下がります。銀行は担保価値が下がると融資額を下げて来ます。悪循環が広がってきているようです。

銀行はフラット35での申込を勧めます。フラット35は、元は住宅金融公庫でした。住宅金融支援機構の定める技術基準に適合する住宅を購入する時は、銀行の窓口を通じて申込が出来ます。ローンの審査基準が違いますが事前審査が無いので売買契約が先になります。

銀行は担保価値が下がっても銀行自身がリスクが無いフラット35で売買契約を勧めて来る

ケースが増えてきました。

中古住宅は建築後10～15年経過すると、今の設備と全然違いますが、価格が相当安く売りに出されるというメリットがあってよくお問い合わせを頂きます。**中古住宅は大規模リフォームを施せば問題がありませんし、固定資産税が安いという長所があります。**

新築住宅も昨年と比べて1～2割下がっています。**購入を考えている人にとっては「今が買い時」なのです。**待てば価格が下がるかというと、今度はローンを借りる買い主の条件が厳しくなる事もあります。購入を考えるタイミングがとても重要になります。

サラリーマンの収入が下がっていないか・勤務している会社の業績はどうか、なども見られます。また今まで生活していて、貯金がいくらあるのかなどの生活基盤が大事です。**家を購入しようと考えている人は、頭金を貯めるはずで**す。収入が多くても、その日暮らしの生活をしているのでは銀行から信頼されません。

今までの景気が良かった時代は、100パーセントローンは普通で、中には諸費用やリフォームのローンも貸してくれたものでした。しかし**年収が下がる時代になり、住宅ローンの滞納者が増えてきました。そして銀行はローンを貸し出す審査を厳しくし始めたのでした。**

考えてみれば、日々の生活をするには計画性が必要です。何も考えずに給料を全部使い切ってしまう生活をしていれば、住宅を購入してローンを払い始めたときにつまずきます。**余裕のある資金計画を組み、一生暮らす大切なマイホームを無理なく手に入れたいですね。**

フラット35の基準を満たす住宅はしっかりした建物です。収入証明書や個人情報で審査しますので、銀行より貸してくれやすいのは確かです。フラット35は長期固定金利なので安心して将来のプランが立てられます。

マイホームを手に入れるのは、2割の頭金と諸費用のお金は準備しておきたいですね。無理なく返済して行くためにも大事な事です。

どのような夢を叶えるにも、運良く叶えられるものではありません。きちんとした計画を立て、家族と協力し合って、地道な努力があってこそ段々と夢が現実に向かって行くのです。頑張れば、体から元気パワーが出てきますよ。

家族のために、夢のマイホーム！

3. リフォームの会社です！

アプローチは不動産とリフォーム工事の会社です。不動産取引よりリフォーム工事の件数が多い月もあるくらいです。**不動産会社がリフォームをしているというより、工務店と同じと考えて下さい。**下請け職人に直接仕事を依頼していますので。

「家の工事が必要になったけれど、どこに頼めばいいのか解らない。以前に頼んだ人が隠居をしたので。」というお話をよく聞きます。

当社では工事関係のお付き合いが多いので、どの職人さんがどのような技術を持ってもらえるか、どの工務店のどんな方が信頼出来る仕事をされるのか把握しています。

アプローチは家族で経営している不動産会社ですが、親戚で建築関係の仕事をしている人が多いので自然と知識が身に付いて、リフォーム関係の仕事をしているのです。私の両親は建築会社を経営していましたし、職人根性で仕事に対しては厳しい目を持っていました。

その影響で弟は一級建築士を、私は不動産に関するあらゆる資格を取得する切っ掛けになったのです。不動産の仕事も工事関係も資格と経験が必要です。

3社位に工事の見積もりを依頼して、一番安い会社に工事依頼をしている方がおられますがもし私がお客様と同じ立場だったら怖くて頼めません。

工事会社の名前が大きくても、見積額が安い会社は、実際の施工を行うのは若くて経験が少ない人件費が安い人となります。また厳しい時代なので人件費を削るので、いくらベテランの職人さんが施工しても、下請けは材料で手抜きをします。それでないと食べていけないという話をよく聞きます。

自分で住む家については水回り工事は自分が納得すれば良いのですが、賃貸物件の工事は別のお客様にご迷惑をお掛けする事になります。

工事業者さんは工事に対して保険を掛けておられます。工事中の事故については賠償出来る体勢です。ご自分で施工される器用なお客様もおられますが、失敗するとかえって高い物につきます。見えない部分の工事は、プロの職人さんに依頼すると安心です。

夜中に水回りの不具合でネットで調べた業者に依頼すると4〜5万円取られます。不具合が

解消されたとしても、その部分だけの補修なので、全体的な事でアドバイスは頂けませんし、再度依頼すると別途費用を請求されます。

地元のプロ職人に仕事を依頼していると、何かあった時に飛んで来てくれます。サービスも良いですし、費用も手頃です。手抜きをしないので信頼できます。

このプロ職人さんが減ってきました。リフォーム工事を考える方はご相談下さい。当社で直接お仕事を受ける場合もありますし、工事業者さんだけをご紹介させて頂く事も出来ます。

皆様の便利屋さんとして、近くの不動産屋さんであり、リフォーム会社のアプローチを活用して下さい。



入居者さんは
和室より洋室を
好まれます。

**フローリングのお部屋の退去時
費用はクリーニング代のみで安く
お掃除も簡単！**



4. 警察官の本来の仕事とは？

指扇駅の南に走る県道で、川越方面から走ってくる途中で右折禁止の標識があります。それが左側の高い場所にありますので、右折しようとする人には見えにくくなっています。

要注意！
右折禁止の場所です。
警察は標識を解りやすいものに
変えて下さい。



お巡りさんが
ここで隠れています

そこで右折しても交通に障害が起こるとは考えにくい場所です。ずっと先に警察官が隠れるようにして違反者を取り締まっています。県道側に一人が隠れて、右折した先のブロックの陰に隠れている警察官に無線で連絡して捕まえるのです。

この場所で警察官がこんな取締をしていますので市民誰もが疑問と憤りを感じています。警察官の仕事は「市民の間違いを正す事」です。解りにくい標識を付けて身を隠して違反者を引っ掛ける詐欺師のように思います。

世の中にはたくさんの事件が起こっていますし、未解決事件も多いと聞きます。振り込め詐欺も後を絶たないのだとか。

もし交通の違反者がいて、事前の注意で違反者が減るのであれば、それが警察官の一番の仕事でしょう。報道ではいろいろな警察官の不祥事を耳にします。証拠を偽造して犯罪者を造る話も聞きます。警察の体勢がこのような警察官を作っていくのでしょうか。

一市民として、声を大にして訴えて行きます。



大宮西警察署

5. 指扇駅の新設工事概要！

さいたま市と東日本旅客鉄道の合同で「指扇駅の新設工事」について説明会がありました。

問い合わせ先は

「指扇周辺まちづくり事務所

048-646-3117 北村・野本さん

・東日本旅客鉄道大宮支社設備部

048-641-0046 峯川・八城さん

です。

説明内容は、建築建物の概要と工事概要についてでした。たくさんの市民や議員の方が参加されていました。全員に資料を配られて説明が始まりました。今年の春にすでに始まっているはずの工事だと思っていましたが、実際はこれから始まるのですね。

工事期間は 平成24年6月上旬～平成27年3月末、月～土、場合によっては日曜日の作業もあるのだとか。



南口から見た駅の完成図

工事について心配なのは工事車両が材料を搬入する時の騒音・振動・危険・交通安全です。また軌道に関する工事は夜間作業です。駅に近い住民達は夜中に眠れない事もあるでしょう。

大きな建物を支える支柱は地下30mにまで差し込みます。この時の振動による近隣への建物被害も心配です。アプローチが入っている建物についても担当の方が外壁などの写真を撮りに来られました。工事前と工事後の写真を撮りひび割れなどの被害が発生したら修復してくれるのでしょうか。

西大宮駅が出来て、日進駅が建て替わりましたので、指扇駅の建て替えを今か今かと待ち望んでいました。指扇駅の南口に大きな変化はありませんが、北口はロータリーが出来て道路も広がります。地域にとって活性化となるでしょう。

説明会では市民からいろいろな要望が出ました。工事車両が通る場所と時間に子供達の通園バスが走り、通学時間とも重なります。ガードマンの配置についての要望や時間についても意見が出されました。工事の時間についても眠れないので対処するようにと意見が出ました。

近隣の人たちにとっては迷惑な話でしょう。でも地域の将来や若い人たちの事を考え、協力すべき事は協力しようとお話が多く、私たちも駅の建て替えに応援しようと思いました。南口のアプローチから考えますと、お客様の流れがどう変わるのか気になる所です。

3年経てば新しい指扇駅が完成します。指扇の町のイメージも変わります。楽しみです。

産税の支払など、相続人に負担が掛かります。

関係者が生存している時代は本人達で管理できますが、次世代の子供達に相続で問題を残したり余分な費用が掛かるケースも多いので、今の時代は「親の不動産は要らない。迷惑だ。」と考える人も増えています。一番良いのはお金を受け取る事です。平等に分割出来ますから。

お客様に「相続でもめると、ご先祖様が悲しがられますよ。子孫が仲良く過ごす事が一番の願望でしょう。小さな事で喧嘩しないで、自分たちの子孫にも問題を残さないように処理するのが一番良い方法ですね。皆さんで仲良く話し合ってください。」とお話ししました。

「大変参考になるアドバイスをありがとうございました」と明るい声で言われたので一安心です。世の中には相続人以外の家族から余計な発言が入って問題を大きくするケースがなんと多い事か。そんなお話もしましたので、少しグッとされたかもしれません。

私の話を聞いて頂いて、1つでも問題が解決されると嬉しいです。相続問題は家族関係を崩壊してしまいます。お墓にまでお金を持っていけないのですから、生涯を終える時は嫌われるより惜しまれる人間でありたいと思います。

ゴルフを一緒にする方の中には大病と手術を乗り越えられ、事を続けながら明るく生き延びる方も多いです。先方におられる方も教えて頂いていきます。



7. 空室が半年以上続いたら！

空室が長く続く賃貸物件が増えています。古くなった物件は家主様が「いつ決まるか解らないので修理はしません」と言われます。

そう言われるとお返事に困るのですが、お客様を案内して「これからこの部分を補修しますので」とご理解頂いています。年配のお客様はそれで納得されますが、若い人たちは見た目重



いよいよ指扇駅の新設工事が始まりました。工事の邪魔をしないように、危険を避けて完成するまで市民として協力して行きましょう。指扇の発展のために！

6. 無料のコンサルティング！

「どのようなご悩みでも無料でご相談に応じます」とホームページに書いていましたら、「相談した事があるのですが」とお客様からお電話を頂きました。相続に関する事で、どうすれば良いのか、誰に相談すれば良いのか解らなかったのが当社を調べてお電話下さったようです。

相続問題も複雑な内容のものから、家族で喧嘩しているだけのトラブルもあります。しかし相続問題の多くは家族同士の葛藤ではないでしょうか。

お話の内容は、奥様のお父さんが亡くなられた時に相続をしたのですが、相続漏れの不動産があって、亡くなってから長い期間を経てどうやって分割するかを今になって、やっと手続き始められたようです。

しかし残された土地は駅に近いとはいえ、狭くて家も建てられるかどうか解りません。一人の相続人が、代理人を立てて申し出てきたのが「相続放棄」だそうです。

奥様の身内の事とはいえ、相続する財産があるのに放棄とは・・・と憤りを感じて当社に相談をされたのでした。

私は「評価額を聞いて、今回の手続きに掛かる費用も確認されてはいかがですか？」と話しました。相続を放棄するにしても多少のハンコ代は頂けるのではないかと思いますので。

しかし線路に近い小さな土地は、家を建築したり売却する事も難しいケースがあります。不動産として所有しますと、土地の管理や固定資

視で契約金が安い物件を選ばれますので、リフォームしていないと契約する確立が減ります。畳だけは日焼けするので、入居直前に入替えるのが良いかも知れません。

今までよりも空室が続くケースが増えています。契約金を安くしたり家賃を3ヶ月間半額にするキャンペーなどをして契約に結びつくのですが、入居後にいくつものトラブルが発生したケースがありました。

いつもは火災事故などのトラブル防止の為に鍵の引渡は契約開始日の前日に行っています。しかし今回は、畳の日焼け問題・洗濯機蛇口の不具合・埃っぽい、などのクレームがありました。

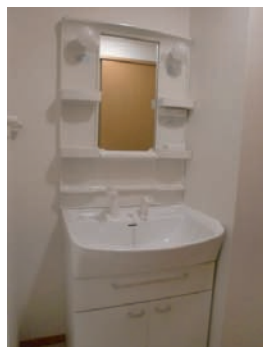
当社ですべての工事を行っていただければ少しは改善された部分もありましたが、空室期間が長くなると再クリーニングが必要になったり水回りや給湯器もトラブルを起こします。今回は給湯器が壊れていましたので、入居後に取り替える事になりました。

これらの処理が引越後に手配する事になりましたので、これからは事前の確認や鍵の引渡が必要だと思いました。当社が管理させて頂いている物件は入居前にチェックします。家主様で直接管理されている物件は今一度ご確認をお願いします。

- ・ガスを開栓して給湯器に問題が無いか。ガス漏れが無いか。
- ・すべての蛇口を開いて、綺麗な水が出るまで水を流す。
- ・水道パッキンに水漏れが無いかを確認。
- ・畳にカビが生えていないか。表替えが完了しているか。
- ・靴下で床を歩いて黒くならないか。再クリーニングが必要か。
- ・ガラス・サッシなどが汚れていないか。

家主様で確認が出来ない場合はアプローチにご相談下さい。

賃貸の設備が良いと契約に結びつきます。



せっかく見つかった大事な借主様には長く住んで頂きたいと思います。入居時はトラブルが無いように気持ちよく生活して頂けるようご案内時にも確認をするようにします。

賃貸物件が多く、たくさんの中から選んで貰えるようにするには修理代も掛かります。ご自分で「これだったら借りたい」と思えるようにするとお客様も気に入ります。修理代と家賃の兼ね合いもあり、完璧にはリフォームが出来ないかとは思いますが、何もしなければ古くなる一方で全く家賃収入が入りません。

今では賃貸物件にエアコンが付いているのが普通の賃貸業界になってきました。家主様の中には「またお金が掛かる」と言われるのですが、契約できなければ全く収入も見込めませんので、エアコンを取り付けた方が良いかどうかは一目瞭然です。

ご案内した時に「照明・ガスコンロ・エアコン」があるとお客様が感心を持たれます。賃貸業も毎年どんどん様子が変わってきています。時代に合わせていかなければ入居者が決まらない時代です。

アプローチでは、家主様を他の賃貸物件の見学をする企画も考えています。写真や情報だけでは理解しにくい部分も多いです。実際に他のアパートや貸家・新築物件の設備やリフォームを確認されてはいかがでしょうか？

世の中のみんなが幸せに暮らせまうように！
家族仲良く勉強して、お仕事も頑張ります。



8. おかやま的ココロ

6月です。最近ではすっかり汗ばむ陽気になりましたね。僕は昔からなぜか蚊に刺されやすい体質なので、今年もすでに蚊がたくさん寄ってきています。寝苦しい夜と耳元で鳴るプーンという蚊の羽音。こんなにイヤな組み合わせは他にはありませんね…。

最近では虫除けスプレーを使う人も増えていますが、あの臭いは相当きついので注意が必要です。電車の中で虫除けスプレーの強烈な臭いをまき散らしていた人がいて、「自分だけが良ければいい」と人から見て思われたいような大人になろうと思いました。

さて、そこから繋がるかどうかはわかりませんが、今回は先日テレビでも話題になっていた某芸人さんの親族による生活保護受給問題について取り上げたいと思います。

生活保護制度というのはそもそもどういった趣旨で儲けられたものなのか。そこを一度はしっかり認識しなければ語れない分野であり、その趣旨について厚生労働省はこう定めています。

「生活保護制度は、生活に困窮する方に対し、その困窮の程度に応じて必要な保護を行い、健康で文化的な最低限度の生活を保障するとともに、自立を助長することを目的としています」

大まかな趣旨はおそらくほとんどの方が理解していることだと思います。しかし今回の某芸人さんは、扶養義務者としての援助について問題を指摘された格好でした。

それでは扶養義務者とはなにか。民法ではこう定められています。

「独立して生計を営めない者がいる場合に、その者の生活を経済的に援助・支援することを義務付けられた者のこと。民法の規定により、配偶者、直系血族及び兄弟姉妹並びにそれ以外の三親等内の親族。」

これを見る限り、年収何千万という稼ぎがあった某芸人さんにはやはり扶養義務が発生していたわけで、問題を指摘されたことは仕方がないことだと思います。僕個人の考えとしては、生活保護制度というのはとても大切な制度であり、生活困窮者が補助を受けられることによって結果的に犯罪の抑制にも繋がっていると思います。

犯罪の抑制という部分については数字で見る

ことが難しいと思いますが、おそらくかなりの効果があるのではないのでしょうか。

しかし問題が起こるのはそういった制度のメリットではなく、悲しいことに不正受給という面でピックアップされているというのが現実です。

さて、今回の某芸人さんの問題は不正受給という形で取り上げられましたが、これについては役所の許可が下りていたということからわかるように、「不正受給だったのか否か」を追求している場合ではなく、どうしてそういったことが起きてしまったのかを考える必要があります。

親族の補助で生活できるのに受給を受けている人がいる傍ら、生活が困難なのに受給をストップされて餓死してしまった人のニュースを見かけたりもします。必要のない場所に流れてしまうお金、渡るべきところに渡らないお金、全てをきちんと管理できる仕組みを作らないとこのような矛盾が今後も起こり続けてしまうでしょうね。

最近では自民党が生活保護を現物支給にするという案を出していますが、現物支給にするとそこにかかる手間が多くなり、結果的に今までよりも費用がかさむそうです。しかし現金を渡すのが一番楽で安く済むといっても、そのせいで管理が行き届かないというのは言い訳にならないですね。

一般の企業では、「経費を節約しながらも仕事の質を落とさない」というのがもはや当たり前のように行われています。できることなら、不正受給が起きないような管理体制をちゃんと一から作り直していただきたいです。それと同



困った時は、家族で助け合う！
笑顔で明るい家族を続けます。

時に、簡単に生活保護に頼らない、強い気持ちをみんなが持たなければいけません。（特に若い世代！）

さて、初めに書いたように気候がずいぶんと夏らしくなってきましたが、梅雨に入ると気温の上下が激しくなりますので、健康に注意しながら日々をお過ごし下さい。
それではまた次回。

9. ほほえみ日記

すっかり初夏の陽気になってきました。
息子のサッカーの練習で土手に行くと、すっかり新緑にそまった桜の木々が心地よさを倍増させてくれます。

年長さんになった次男は、今日も元気にタンクトップ姿で登園しましたよ。
息子の通うどろんこ裸足の保育園では“冬でも半袖がカッコいい”“薄着なほどカッコいい”ようです。（先生方がそう指導しているわけではなく、子ども達が独自に考えた美学です）

4月のある日「〇〇がタンクトップ着てたからオレも出して！！」と催促。
去年の冬、ばれないようにこっそりしまったタンクトップをまた出すのです。
彼を連れて買い物に行くと「あら～涼しそうね～！元気ね～！」なんて声をかけていただきます。

しかしこれが冬に半袖となると「元気ね～！寒くないのかな～？」なんて声かけていただき息子は満面の笑みで「うん寒くない！暑い！！」と。
私は（絶対寒いだろ・・・）と思いつつ、苦笑い。

母はコートにマフラー。息子は半袖半ズボンに草履です。虐待か。貧乏か。どっちみち可哀想な子にみえているはずです。

そんなイケイケな弟とは正反対な、真面目で優しい兄。
小学校3年生になりましたが「早く宿題やりなさい！！！」なんて言ったこと一度もないのです。

我が子とは思えない優等生っぷり。（真面目なわりに実力が伴っていないのが残念。）
喧嘩する相手も遊ぶ相手も一人しかいないからなんだかんだで仲良しです。

我が家の近況はさておき、この時期のとおき話題といえば『今世紀最大の天体ショー！

金環日食！』ですね。

日が迫るほどにニュースで騒がれ、前日にはどこにいても日食グラスが完売！！
当日は朝からすっきり晴れて絶好の観察日和でしたね！

あれから数日間は「そういえば見た？」で通じるほど共通の話題となりました。

ニュースで見てから一番楽しみにしていた『木漏れ日』もばっちり見る事が出来ました～。
木の葉の隙間を通して地面に投影した光がピンホールカメラと同じ原理で太陽と同じ形に欠けるのです。

三日月型の木漏れ日。風で葉がゆらぐと、三日月型もやさしくゆらいでいました。
楽しみにしていたぶんとっっても感動でした！！
幻想的だった三日月木漏れ日の写真を一枚。



6月6日の「金星の太陽面通過」もすばらしかったです！ほくろ程度の黒い点が通過するだけと言われていましたが、“だけ”なんてとんでもない！！かわいくて不思議な現象でした。

金星の太陽面通過：
NASAが画像公開 太陽観測衛星が撮影

